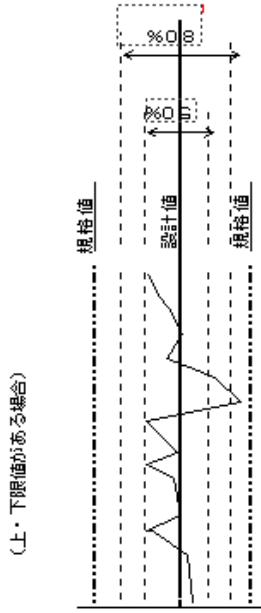


別紙-4

【記入方法及び留意事項】

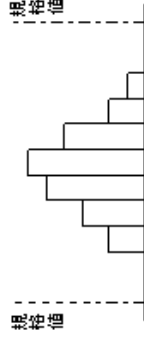
1. 出来形及び品質のばらつきの方

〔管理図の場合〕

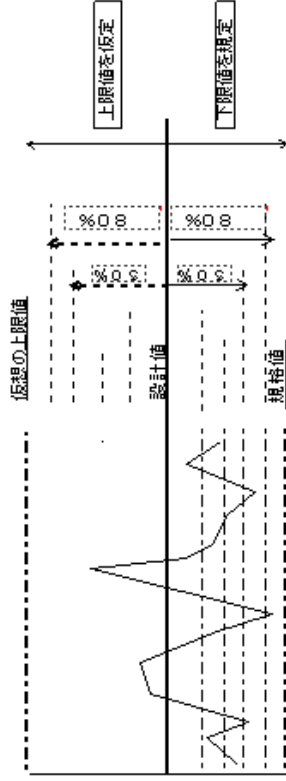


〔座敷表または、ヒストグラムの場合〕

ばらつきが少ない

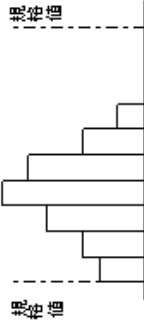


〔下限値のみの場合〕

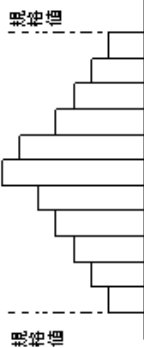


※上限値のない場合のばらつきの方考え方は、下限値と同様な値があるものと仮定し、ばらつきの%を考慮する。

ばらついている



ばらつきが大きい



2. 多工種複合工事の取り扱い

- (1) 主たる工種で評定する。なお、多工種で評定対象が重要な場合はこの限りでない。
- (2) コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。

3. その他

- ・「施工プロセス」チェックリストを活用して評定を行う。
- ・「4. 高度技術」「5. 創意工夫」「6. 社会性等」は、請負者から提出された実施状況に関する書類を活用して、評定を行う。